

へんしも情報

組合等活性化情報誌

12
2024 vol.284

Contents

- 1 見てみて!うちの女性団体
(集落活動センターおちめん チームシルク)
- 3 「ねえやんの会」のご紹介
- 4 秋の叙勲/高知県産業技術功労表彰/正副会長会開催
- 5 中小企業団体全国大会(福井県)開催報告
- 7 台湾視察報告
- 8 会員組合及び組合員企業のSDGs推進を応援します!!
- 9 特集 2024年は省力化元年!始めるなら今!(前編)
NTTアドバンステクノロジー(株)山本洋介氏
- 11 青年部情報“雄飛”
とさとーく開催・西部交流会開催・全国講習会レポート
- 12 組合いんふおめーしょん
- 13 県内各業界動向(2024年10月)

人を^{つな}ぎ、組織を育む 高知県中小企業団体中央会
URL <https://www.kbiz.or.jp> E-mail info@kbiz.or.jp

ウエブでも
へんしも!

これまでの記事は
こちらから →





見てみて!
うちの
女性団体!

高知女性団体
交流プラットフォーム
「ねえやんの会」
会員団体のご紹介

集落活動センターおちめん チームシルク



代表 瀬戸口 登貴恵 さん

<プロフィール>

活動拠点 梶原町越知面地区

構成員数 5名

設立 平成28年6月

主な事業 地域特産品開発・製造・地域見守り活動 等

H P <https://www.ochimen-yuyukan.com/>



楽しむ気持ちを原動力に! シルクのようなしなやかさで、パワフルに地域を支える!

地域一丸となつてつくる 特産品

私たちは、平成28年に設立した梶原町越知面地区の「集落活動センター おちめん」に7つある部会の1つ、「地域特産品づくり部会」として発足したグループです。その名の通り、もともとは地域資源を生かした特産品の開発が主な活動でしたが、今では、越知面地区の元気につながる様々な企画や活動をしています。

メンバーは越知面地区の出身者など地域にゆかりがある女性5名で、皆さんからは「チームシルク」というグループ名で親しまれています。この名前は、かつてこの地域で盛んだった養蚕から生まれる絹(シルク)にちなんでいます。

蚕のえさとなる桑の木は今でも地域のいたるところで生育しています。私たちの特産品開発は、この桑の葉を粉末にして活用したシフォンケーキから始まりました。販売はイベントや受注販売に限っていましたが、たちまち口コミで人気が広まり現在では看板商品となっています。

その他にもこれまでに、お味噌やほうじ茶を使った10種類ほどのシフォンケーキ、焼肉のタレや菊芋チップス、パンやピザ、梅干しなど、数多くの特産品を開発してお

り、すべて地域の皆さんが栽培した野菜などの地域資源を生かしています。

ただ特産品を売って儲けがなくても、地域が潤わなければ意味がありません。栽培した作物を私たちが買い取らせていただき、特産品づくりに生かしてその売上の一部を地域の皆さんに還元することで、地域にお金があまく循環する仕組みを作っています。また、活動の一部に地域の皆さんにも参加してもらうことで、「生きがい」づくりにも繋がっています。

地域を見守る「ホットライン」

特産品づくりの他に、私たちが大切にしている活動の1つに、地域住民の見守り活動があります。

越知面地区には、1人暮らしのお年寄りが多く、地域全体での見守りが不可欠となっています。そこで、私たちが月に1回お宅訪問し、健康状態の確認や要望の聞き



取りをしています。

私たちが訪問すると、日常の出来事など他愛ない話から今困っていることまで本音で気兼ねなく話してくれます。行政ではなく、私たちのような身近な存在だからこそ心を開き、ありのままの姿を見せてくれているのだと思います。また、私たちが作ったパンなどの商品も立派なコミュニケーションツールとなっており、差し入れるとそこから会話が生まれることもあります。

ここで収集した要望やお困りごとは、町役場の担当者に報告し、必要な措置や重点的な見守りに繋げてもらう仕組みになっています。住民の言葉には出ていないささいな変化も報告することで、万が一の事態を未然に防いでいます。この活動は行政からも評価を得ており、今や地域の重要な「ホットライン」となっています。また、ありがたいことに、令和3年には「公益社団法人 みずほ教育福祉財団」より表彰を受け、任意団体では全国で初めて小型電気自動車を寄贈していただきました。活動が認められたことで、この活動の重要



▲寄贈された電気自動車

性を改めて感じ、より一層地域の力になりたいという気持ちが高まりました。

また、この見守り活動は特産品づくり活動にも大きな影響を与えています。例えば、商品の1つである焼肉のタレは、ある住民の家の軒先に吊るしてあったニンニクが使い道も貰い手もなく困っているという話を聞いたことがきっかけで、そのニンニクを活用した商品開発が進められました。

この活動を通して、何気ない会話や住民のお困りごとの中にこそ地域の魅力が隠されていることを実感しました。それを生かして商品化し、地域住民に還元することで「真の6次産業化」の仕組みができているのではないかと思います。

楽しむ気持ちが 地域貢献に繋がる

私たちの活動のモットーは「楽しみながら地域に貢献する」ことです。全ての活動は、メンバーの「こんなことやりたい!」「やってみたい!」というアイデアから生まれており、それが結果的に地域貢献活動に繋がっているように思います。

グループ発足時からコロナ禍前まで、集落活動センターで「カフェ くわの実」を運営し、モーニングの提供などをしていたの



ですが、この運営は、私たちが作っているパンを提供できる場をつくりたいというメンバーの意見から始まったものです。これが、結果的に地域住民の憩いの場となり、地域でとれた野菜などをメニューで生かすことにも繋がりました。今はカフェではなく移動販売という形態でパンやピザを販売していますが、ここでも行く先々で地域住民とのつながりが生まれています。私たちが楽しんでいる活動に地域の皆さんが自然と集まってくれることはとても嬉しいことです。

現在、活動を継続していく上で1番の課題は、活動のバトンを渡す人がいないことです。しかし、これからも私たちが全力で楽しみながら活動している姿を見て、一緒に活動してみたいという人が増えてくるのではないかと思います。今後も、私たちの「楽しむ」気持ちが地域に広がるような活動を続けていきます。

知これ つつちよいて

HENSHIMO
Information

越知面地区の 魅力が詰まった シフォンケーキと焼き肉のタレ

私たちが開発した特産品の中でもイチオシは、シフォンケーキと焼き肉のタレ!

シフォンケーキは、桑の葉や伝統的な製法で作った味噌「ししまるみそ」など地域の産物を生かしたものや、桜など季節限定のフレーバーもあります。大きくて、フワフワ、素材の味がそのまま楽しめる人気の商品で、県内外にファン多数! 販売は、イベントへの出店と受注販売限定となっています。気になる方は、ぜひ一度お問い合わせください!



また、地域のおばあちゃんが栽培するニンニクをたっぷり使った焼き肉のタレは、やみつきになると大人気! 辛口と甘口の2種類で、その名も「うまっすぎ辛口」と「すごっすぎ甘口」。こちらは、「まちの駅ゆすら」など栲原町のお店でも購入できますので、ぜひ一度ご賞味ください!

【お問い合わせ】

集落活動センターおちめん 高岡郡栲原町田野々1285

TEL・FAX:0889-68-0888



高知女性団体交流プラットフォーム 「ねえやんの会」のご紹介!

去る令和6年1月に県内の女性団体の活躍と交流・連携の促進を目的として、高知女性団体交流プラットフォーム「ねえやんの会」が発足しました。

活動内容

「学び」「交流」「連携」を3本柱に活動を進めています!

学び

高知県内の女性団体の
交流や連携を促進する
ための情報提供や
場づくり

交流

高知県内の女性団体が
他団体の理解と
友好を深めるための
交流促進

連携

高知県内の女性団体の
ニーズに基づいた
団体間のマッチング

会員資格

地域経済の活性化を図ることを目的として、
高知県内において活動する女性を中心とする団体

女性が中心となって
活動していれば OK!
業種は不問です。

現在の会員団体 (18団体) ※順不同

団体名 (活動地域)

- 高知おかみさん会(高知市)
- 土佐茶普及促進女性会議(高知県全域)
- 四万十市商店街振興組合連合会女性部
四万十玉姫の会(四万十市)
- 梶原町集落活動センターおちめん
チームシルク(梶原町)
- とさし旬物クラブ(土佐市)
- JA女性部安芸地区安芸支部 なすっこ組(安芸市)
- 大川村集落活動センター 結いの里(大川村)
- 日高村商工会女性部(日高村)
- 集落活動センターあわ(須崎市)
- 大豊地区農漁村女性グループ研究会(大豊町)
- JA高知県幡多地区女性部西土佐支部(四万十市)
- 集落活動センターうらのうち あおぞら(須崎市)
- 土佐三原どぶろく合同会社(三原村)
- 株式会社 十和おかみさん市(四万十町)
- 株式会社 とおわ(四万十町)
- 有限会社カネアリ水産「カネアリ女子部」(田野町)
- 佐川町商工会女性部(佐川町)
- 集落活動センター汗見川(本山町)

会員団体 募集中!

会長など役職を設けず、分け隔てなく交流・活動ができるようになっています。

入会金・会費は無料です。(※必要に応じて徴収する場合があります)

お気軽にご入会ください!

詳細・ご入会については、以下までお問い合わせください。

お問い合わせ

高知女性団体交流プラットフォーム
「ねえやんの会」事務局

高知県中小企業団体中央会 (担当:野口  松井  山本雄司  松村 )
TEL:088-845-8870 FAX:088-845-2434 E-mail:noguchi@kbiz.or.jp

おめでとうございます！

令和6年 秋の叙勲



旭日単光章

株式会社土佐電子
代表取締役社長

辻 韶得氏



瑞宝単光章

四万十市商店街振興組合連合会
理事長

土居 愛明氏

令和6年 高知県産業技術功労表彰



商工業部門

高知卸商センター協同組合
理事長

今西 博氏

令和6年度
第1回正副会長会を開催

本会では、去る11月6日(水)、高知市帯屋町「和餐 帯や勘助」において、令和6年度第1回正副会長会を開催しました。

会では、久松会長が議長となり、本年度上半期における補助事業及び受託事業の遂行状況と下半期の事業執行予定について説明報告が行われ、満場一致で承認されました。



お客さまの
笑顔の花を
咲かせるしごとです。

お金のこと、経営のことのほかにも、デジタル化の推進や事業承継など、さまざまな経営課題に対してその道のプロフェッショナルが解決策を提案します。信用保証協会では、経営の「今」を全力でサポートします。

高知県信用保証協会

〒780-0901 高知市上町3丁目13番14号
TEL 088-832-3261 FAX 088-822-7069
URL <http://www.kochi-cgc.or.jp/>

.com BANK | 未|来|フ|ァ|ク|ト|リ|ー |



お客様のより良き未来を創造する「未来ファクトリー」。
ソーシャルインフラを創造する「未来ファクトリー」。
県民の方々の幸せな暮らしや事業、
安全・安心にお応えできる金融サービスをお届けします。

高知信用金庫
ドットコムバンク

第76回 中小企業団体全国大会 in 福井

“つながる ひろげる 連携の架け橋”

あした
～幸せ紡ぎ 新しい未来へ～

去る10月24日(木)、「つながる ひろげる 連携の架け橋」をキャッチフレーズに、「第76回中小企業団体全国大会」が、「フェニックス・プラザ」(福井県福井市)において開催されました。
大会には全国から中小企業団体の代表約2,000名が参集。本県からは本会・久松朋水会長を団長に24名が参加しました。



森洋全国中小企業団体中央会会長

大会では中村保博・福井県副知事をはじめ、多数の来賓ご臨席のもと、稲山幹夫・福井県中央会会長が議長に、野村泰弘・大阪府中央会会長、伊藤學人・広島県中央会会長がそれぞれ副議長に選任されて議事が進行し、「中小企業・小規模事業者等の環境変化対応、成長促進支援等の拡充」、「中小企業・小規模事業者の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進」、「中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備」など14項目を決議しました。

また、「優良組合」43組合、「組合功労者」72名、「中央会優秀専従者」25名の表彰が行われ、本県からは次頁の方々を受賞されました。

次期開催地は広島県に決定し、大会旗が森全国中央会会長から伊藤・広島県中央会会長へ手渡され、閉会となりました。

【第76回中小企業団体全国大会決議】

我が国の中小企業・小規模事業者は、少子高齢化の進行、人口減少地域の増大などの社会経済の構造的な課題の影響を受ける中で、令和6年1月に発生した能登半島地震をはじめ全国各地での豪雨等の度重なる自然災害の発生、国際情勢の緊迫化や円安の進行によるエネルギー・原材料価格上昇に加えて人材不足による人件費上昇にも直面する等、引き続き厳しい経営環境にある。

中小企業・小規模事業者の経営は、十分な価格転嫁が進まず、賃上げや設備投資の原資確保に苦しんでいる一方、深刻化する人手不足で防衛的に賃金を引き上げざるを得ず、原材料価格の上昇による支払い増加、既往債務返済のための資金繰りに追われており、事業の継続が難しくなる事業者も増えるなどの危機的状況が続いている。さらに、物流・建設従事者の残業規制強化、最低賃金の大幅な上昇とそれに伴う就労調整の激化や雇用保険、医療保険、厚生年金といった社会保険料を加えた公的負担の増加、後継者難による事業承継懸念、DXやGX対応等の課題が山積している。

中小企業・小規模事業者は、これまで幾多の困難に見舞われてきたが、そのたびに中小企業組合等に力を結集してこれを打破し我が国経済、特に地域経済を支えてきた。これまでの困難な局面において、中小企業組合等が果たしてきた役割を改めて想起し、中小企業・小規模事業者の直面する数々の課題においては、中小企業組合等の連携力で解決していくことが一層求められている。

さらに、中小企業組合やその構成員である中小企業・小規模事業者に伴走しながら、課題克服への助言、支援等を行っている中小企業団体中央会指導員の活動を質的・量的に強化する必要がある、これを支援するため、国等からの迅速かつ手厚い支援策が不可欠である。

このため、国等は、物価高で困窮する中小企業・小規模事業者が安心して事業と雇用の継続ができる環境の整備や取引適正化への支援、中小企業・小規模事業者の実態に即したDXやGXの推進、新分野展開などの事業再構築やものづくり補助金や省力化投資補助金等の生産性向上等の支援をこれまで以上に行うとともに、中小企業・小規模事業者の持続的な成長、豊かな地域経済社会の実現に向け、全国の約3万の中小企業組合等からの生の声を踏まえた本決議事項の実現に強く取り組まねたい。

【決議事項】

I. 中小企業・小規模事業者等の環境変化対応、成長促進支援等の拡充

1. 急激な事業環境変化への対応、経営課題解決に向けた支援の拡充強化
2. 成長促進、持続的発展に向けた支援の拡充強化
3. 中小企業団体中央会の支援体制・予算の抜本的拡充、中小企業組合制度の活用拡充・運用改善
4. 強靭かつ活力ある地域経済社会の実現、持続可能な地域振興

II. 中小企業・小規模事業者の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進

1. 中小企業・小規模事業者の人材育成・確保・定着対策
2. 中小企業・小規模事業者者に配慮した働き方改革と社会保険制度の構築
3. 外国人技能実習制度から育成就労制度への円滑な移行の推進

III. 中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備

1. 中小企業金融施策の拡充
2. 中小企業・組合税制の拡充
3. 中小製造業等の持続的発展の推進
4. エネルギー・環境対応への支援の拡充
5. 卸売・小売業・まちづくりの推進に対する支援の拡充
6. サービス業支援の強化・拡充
7. 官公需対策の強力な推進

表彰者のご紹介 栄えある受賞 おめでとうございます

優良組合表彰



えびす街協同組合

高知県香美市土佐山田町
西本町2丁目2番20号
理事長 比与森光俊
設立年月日 平成5年5月12日
組合員数 27名
主な共同事業 一般公衆の利便を図るための事業

平成5年に商店街の更なる活性化と共同駐車場の整備による利便性向上のために任意団体を法人化。その後も昔懐かしの昭和の商店街を再現した「えびす昭和横町」を毎年開催するとともに、地域交流のためのコミュニティスペース「ふらっと中町」と商店街での新規開業者支援である「チャレンジショップ」の設置・運営など、多岐にわたる商店街活動を通じて地域活性化に大きく寄与している。

組合功労者表彰



内田 荘一郎

高知県塗料商業協同組合 理事長

平成30年に理事長に就任して以来、危険物取扱に関する消防法の規制を背景に設置した「共同保管危険物倉庫」の管理及び共同保管事業を適正且つ安定的に実施し、組合員の経営合理化に貢献している。また、薬物乱用防止運動の推進や爆発物取扱に関する協力など、社会貢献活動にも尽力している。平成30年に本会の常任理事に就任し、県内中小企業の振興に貢献している。

中央会優秀事務局専従者表彰



久保 竜夫

高知県中小企業団体中央会
連携推進部 課長補佐

平成23年に入職以来、組織化支援、青年中央会支援、ものづくり補助金推進室業務、省力化補助金事業推進室業務、共済推進室業務、DX推進室業務など、多様な支援業務から地域事務局や会の総務部門まで幅広い業務・職務に携わるなか、決して手を抜かず常に全力を注ぐ丁寧かつ綿密な支援により本県中小企業組合等の育成、強化に尽力しており、会員組合から厚い信頼を得ている。

参加者の皆様お疲れ様でした!

次期大会は**令和7年11月12日(水)**

広島県にて開催されます。

皆様の奮ってのご参加をお待ち申し上げます!



マングローブの森づくり。
それは、豊かな地球を
未来に届けること。

マングローブ植林は「地球の未来にかける保険」です。

これからも、ともに未来へ。

マングローブ価値共創100年宣言



東京海上日動

www.tokiomarine-nichido.co.jp

To Be a Good Company



台湾

視察報告

～インターンシップを通じた人材育成への取組み～

本会では、県内宿泊業界のマネジメント人材不足の課題解決を目指す台湾人大学生のインターンシップ受入れの取組みをサポートしており、高知県旅館ホテル生活衛生同業組合、高知大学・県関係者など総勢6名の視察団にて、10月22日(火)～10月25日(金)の日程で訪台しました。

国立暨南国際大学(南投県)訪問

10月23日、高知大学と連携している国立暨南国際大学を訪れ、観光・レジャー・ホスピタリティ管理学科の見学や、学生たちに向けて高知県や県内ホテルの魅力を直接伝えました。

最初にキャンパス内にあるホテルに訪れました。このホテルでは、外部のお客様も宿泊しており、実際にホテル運営・業務に携わりながら学んでいる現場を視察しました。学生たちがホテルマネジメントを体験し、学んだスキルをインターンシップ等の現場で生かしていることが分かりました。



続いて、黄裕智学科長から学科の特色について説明を受け、今後のインターンシップの動向について協議しました。

その後、当学科の学生たちに、対面およびオンラインで、県内のホテル業界の魅力について紹介しました。特に、現在高知でインターンシップを行っている学生による、実際の生活や文化、仕事内容に関するリアルな体験談の発表には、熱心に耳を傾けていました。



東海大学(台中市)訪問

10月24日には、高知大学と全学協定を結んでいる台湾東海大学を訪問し、日本語学科の学生に、高知県や県内ホテルの魅力を紹介しました。その後、この夏インターンシップに参加した学生が自身の体験をもとに作成した動画を視聴しました。動画ではインターンシップ活動を通じて、単にホテル業務や日本語の会話能力を習得、向上させるだけでなく、とどまらず、よさこい祭りや花火大会といった高知ならではの文化を体験できたことについて力説されていました。



◆学生たちの反応と今後の展望◆

両大学とも、インターンシップに興味を持つ学生たちから多くの質問が飛び交い、高知の観光業やホテル業務に対する関心の高さが見受けられました。

昨年に比べて説明会の参加者が増加しており、来年で以降、さらに多くの学生がインターンシップに参加することが期待されています。

本会では、インターンシップを通じて、台湾の学生たちに高知県の観光・宿泊業界の魅力を経験してもらい、将来高知県での就職に繋がるよう支援してまいります。また、今後も海外視察や人材交流を通じて、優秀な人材の確保や県内の観光・宿泊業の発展に貢献していきます。



会員組合及び組合員企業の SDGs推進を応援します!!

▶ 職員6名が「SDGsエキスパート認証」を取得しました!



本会では、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社との包括連携協定に基づいた支援を受け、実践的なアドバイザリー・サービスが提供できる知識やノウハウ、ツール等が得られるコンサルタント養成講座を受講しました。

SDGs経営に関心がある会員組合及び組合員企業をサポートいたします。

▶ 「こうちSDGs推進企業」に登録されました!

「SDGsエキスパート認証」取得を契機に「こうちSDGs推進企業登録」に応募し、11月6日に登録されました。

これからもSDGsの達成及び持続可能な社会の実現に貢献していきます。



▶ 「こうちSDGs推進企業」に登録しませんか?

本会では、SDGsの取り組みの裾野を広げるために、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社と連携して、会員組合及び組合員企業に対して「こうちSDGs推進企業」登録を無料でサポートいたします。

「こうちSDGs推進企業」への登録に関心がある方は、お気軽に本会までお問い合わせください。

お問い合わせ 高知県中小企業団体中央会 TEL:088-845-8870 E-mail:info@kbiz.or.jp

「こうちSDGs推進企業登録制度」とは?

SDGsの達成に向けた取り組みを行っている
県内企業等を、県が登録する制度です

登録企業 の メリット

- 県から、登録証、ピンバッジ、ポスターが付与されます
- 名刺等でオリジナルロゴマークを使用できます
- こうちSDGs推進企業ポータルサイトで、取組みをPRします
- 県の入札参加資格者登録名簿※に登録企業であることを明記できます

※ 物品の購入(製造を含む。)、サービス(清掃、警備、設備保守管理を含む。)の契約に係るものに限りです。



SDGsの達成に向けた取組みを行うことで、

企業価値の向上

人材の確保・育成

ビジネスチャンスの拡大

などにつながることを期待されます

省力化に取り組んで脱・人手不足を目指しませんか？

01▶ 2024年は省力化元年！省力化に取り組む最適なタイミングです

現代のビジネス環境では労働力不足や競争の激化、労働時間の制約により、多くの現場が生産性向上と効率化の必要性に直面しています。中小企業庁・(独)中小企業基盤整備機構が実施している「中小企業景況調査 第177回(2024年7-9月期)中小企業景況調査報告書」によると全産業において依然として深刻な人材不足の状態が続いています。人手不足への対応策としては採用等の人材確保に加えて、生産性向上に向けた省力化投資も必要ですが省力化投資を行っている企業は比較的少数で、中小企業における省力化投資への取り組みはこれから本番を迎える状況です。

深刻化する人手不足に対応するための設備投資、いわゆる省力化投資に取り組むことは、生産性を向上させて、持続的な賃上げの原資を確保するためにも重要な課題となっています。帝国データバンクのアンケートによると、人手不足対応を目的とした省力化投資に取り組んでいる企業ほど賃上げを実施している割合が高いという結果がでています。一概には言えないものの、省力化投資に取り組むことは人手不足の課題を解決するだけでなく、企業の生産性を向上させ、持続的な賃上げを実現することにもつながっていることが示唆されています。このような省力化による効果を最大限引き出すための施策として、2024年に中小企業省力化投資補助金が始まりました。まさに省力化に取り組む企業を支える環境が整いつつあります。

少子高齢化等により労働力人口の将来的な供給制約が見込まれるなかで持続的成長を実現するための鍵となる「省力化」について、具体的な取り組み事例と成功のポイントを紹介させていただきます。この記事を読んだ次の日から、さっそく省力化に挑戦してみましょう！

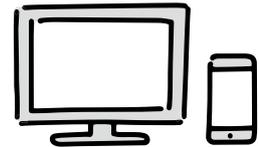


NTTアドバンステクノロジー株式会社
アプリケーション・ビジネス本部
ビジネス戦略部門

山本 洋介 氏

02▶ 省力化と効率化の関係

本題に入る前に「省力化」「効率化」の違いについておさらいをさせていただきます。同じような意味で使われがちの言葉ですが、厳密には意味が異なります。



省力化

作業の負担を減らすことを目的としています。具体的には、人が行う作業を見直し、機械やシステムを導入することで作業の効率を上げる取り組みです。例えば、飲食店に配膳ロボットを導入して自動化することや、物流センターでの自動仕訳システムの導入などが挙げられます。省力化は、労働力不足の解消や生産性の向上に寄与します。

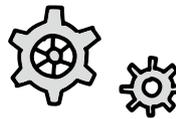
効率化

業務の工程や作業内容を見直し、最短で目的を達成することを目指します。無駄な作業や手間を省き、リソースを最適に活用することが目的です。例えば、在庫管理フローの見直しや、業務プロセスの改善などが挙げられます。効率化の手段として省力化やデジタル化があります。

省力化を進めることで業務全体の効率化が自然に進むという関係があるため、両者は連携して考えるべき取り組みとなります。

03▶ 省力化によって得られる効果

省力化により得られる効果は多岐にわたります。



1 生産性の向上

ロボットやITツールを導入することで、従業員が本来の業務に集中でき、結果として生産性が高まります。

2 コストの削減

無駄な作業や人手を減らすことで、直接的な人件費の削減や作業時間の短縮につながります。

3 競争力の強化

迅速かつ効率的な業務処理が可能となり、競争力が向上します。

4 従業員の負担軽減

単調な業務や反復作業が削減され、従業員のストレスが軽減され、モチベーション向上や離職率の低下に寄与します。

5 人手不足への対応

労働力不足が続く中、省力化は企業が少ないリソースで持続的に運営できる体制を支える重要な手段です。

04 ▶ 省力化の具体的な取り組み事例

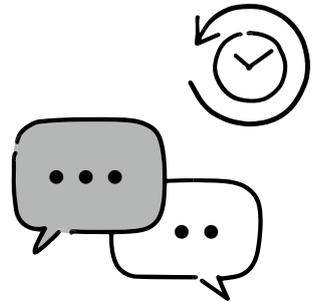
省力化と聞くとロボット(配膳ロボット、無人搬送ロボット等)を思い浮かべることが多いかもしれませんが、ITツールを活用した省力化も忘れてはいけません。今回はRPA(Robotic Process Automation/ロボティックプロセスオートメーション)を活用した省力化についてご紹介をさせていただきます。



簡単に言うと「コンピューターが人間の代わりに繰り返しの作業をしてくれるシステム」です。繰り返しの作業としては毎日同じデータを入力する作業や、決まった手順で書類を整理する仕事などが該当します。繰り返しの作業をRPAで実行することにより省力化が実現し、従業員はより価値の高い仕事、創造性のある仕事に集中できるようになります。

RPAを活用することで得られるメリットは主に以下の4点となります。

- 省力化** 繰り返しの作業を自動化することで、従業員の負担を軽減します。
- 時間の節約** RPAは24時間働き続けることができるため、仕事が早く終わります。
- ミスの減少** 人間がやるとミスが起きやすい作業でも、RPAなら正確に処理できます。
- コスト削減** 労働力を減らし、コストを削減できます。



05 ▶ RPAの導入事例

RPAを導入し、省力化を実現したお客様の事例を紹介させていただきます。

ここから共有いたします事例は、お客様からお聞きした生の声です。掲載した事例につきましては、詳細をご紹介させていただくことも可能です。お気軽にご相談ください。

事例1 建設業のお客様

省力化により解決できた課題

- ◆急速な成長に伴い増加したバックオフィスの負荷軽減
- ◆勤怠データの自動集計
- ◆問合せメールの自動回答



省力化により得られた効果

- ◆年間休日105日から120日に!
- ◆年単位で計画していたデータ移行作業が1ヶ月で可能に!

導入時の課題と解決に向けたシナリオ

勤怠管理のシナリオを作成した際はシステムの専門家ではなく戸惑いがあったが、サポート(販売店)に2回ほど電話で質問した結果、シナリオを上げることができました。「ハンズオンセミナー」などのサポートを活用してより効果的なシナリオの作成を実現できました。

今後省力化に取り組む皆様への応援メッセージ

バックオフィスの負担をRPAで軽くできれば、働き方改革はもちろん、コア業務である営業活動に人員や時間、資金力を注力でき、よりお客様に寄り添う住まいづくりが実現できます。「さらなる業績向上の一手になってくれるはず」と期待が高まります。

事例2 小売業のお客様

省力化により解決できた課題

- ◆問合せメールの自動回答



省力化により得られた効果

- ◆対応業務の70%を自動化!
- ◆労働集約型業務から脱却!

導入時の課題と解決に向けたシナリオ

RPAを24時間稼働させるため、エラー発生時も迅速に対応できる体制を整える必要がありました。導入初期はサポート(販売店)にシナリオ作成を依頼しつつ作業工程を見ながらシナリオ作成方法を学び、担当者自身でもシナリオ作成・チューニングができるように心がけました。導入当初は「ロボットに仕事を取られるのでは」という声がありました。しかし、自動化できる業務はRPAに任せることで繁忙期の混乱やミスがなくなり、効率的であることを実感しています。

今後省力化に取り組む皆様への応援メッセージ

RPAとオペレーターの対応が同じクオリティ、同じ結果となるようにRPAを基準としたことで、人による曖昧な判断がなくなり業務の質も向上しました。

06 ▶ おわりに

省力化の具体的な取り組み事例はいかがでしたでしょうか。「導入事例の詳細を知りたい!」と興味を持たれた瞬間に省力化への取り組みは始まっています。次号では事例紹介に加え、省力化の成功のポイントをご紹介させていただきます。お楽しみに!

※本文中に記載されている社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

▶とさとーくを開催

去る10月5日(土)、青年中央会の会員企業と高知高等技術学校の学生との交流事業“とさとーく”を開催しました。

本事業は、企業が学生を理解する場として、学生が働くことを考えるきっかけとすることを目的に毎年開催しており、今回の開催は小学生向けの仕事体験イベント「ワクワクWORKキッズフェス」と同時開催しました。当日は製造業や設備工事業などの青年部企業10社が出席し、各ブースで実施される体験コーナーにて、高等技術学校の学生と交流するほか、将来の担い手となる小学生及び保護者への企業PR等を行いました。

普段の交流事業とは異なり、学生とざっくばらんな会話ができるなど、有意義な交流会となりました。



▲「ワクワクWORKキッズフェス」での小学生の仕事体験の様子

▶西部交流会を開催



去る11月1日(金)午後4時より「四万十市総合文化センター しまんとびあ」(四万十市)において令和6年度西部交流会を開催しました。

本交流会は、次代を担う経営者・後継者育成の一環として、会員相互の親睦を一層深めるとともに、本県の地域間交流を促進することを目的に毎年幡多地域で開催しています。

交流会では幡多地域で活躍する農業系YouTuberの谷崎氏(チャンネル名「田舎の者 mo-chan」)より、YouTubeを活用した情報発信についてご講演いただきました。

講演では、YouTube運営の実情や企業でYouTubeによる情報発信を行う際の留意点などについてお話しいただくとともに、参加者からは活発な質疑が行われました。

交流会後には懇親会も開催し、参加者間の交流親睦を一層深めることができました。

▶組合青年部全国講習会(長崎県)に出席

去る11月15日(金)、長崎県長崎市で開催された令和6年度組合青年部全国講習会(主催:全国中小企業青年中央会)に出席しました。

同講習会には、全国から約220名の中小企業組合に所属する若手経営者・後継者及び青年中央会事務局担当者が参加しました。はじめに株式会社ジャパネットホールディングスの岩下氏より「ジャパネットグループが本気で取り組む地域創生事業～長崎スタジアムシティの取り組み～」と題して講演いただくとともに、第2部として、和倉温泉旅館協同組合青年部の奥田部長より、「青年組織に求められること～震災時の対応など～」と題してご講演いただきました。

続いて開催された事例発表では、全青中の秋場副会長より、事前に実施した青年団体における災害協定の締結状況や活動内容に関するアンケート結果について報告がなされた後、岩手県青年中央会の平野会長、愛媛県中央会青年部協議会の鳴岡会長、熊本県中央会青年部協議会の吉弘会長より、各県の取組みについて事例発表が行われました。

講習会終了後には交流懇親会が開催され、出席者一同、和やかな雰囲気のもと親睦・交流を深めていました。

2024年度 組合青年部全国講習会





組合いんふおめーしょん

い・ろ・は・に・ほ・へ・と KUMIAI information

掲載
無料

組合活動のPR、イベント、新商品のご紹介などの告知コーナーです。中央会までとどしどし情報をお寄せください!

い
KUMIAI
information
1

一条通商店街振興組合

歳 末大売り出しを行います!



● 四万十市

一条通商店街振興組合(北川廣志会長)では、12月1日(日)より、恒例の歳末大売り出し(ガラガラ抽選会)を行います。期間中、加盟店にて3,000円お買い上げごとに抽選券(本券)を1枚進呈。500円お買い上げごとに補助券1枚進呈。補助券6枚で1回抽選できます。

抽選会では、特等・30,000円分をはじめ、商店街で使える商品券が当たりますので、ぜひ多数の皆さまの来街をお待ちしています。

- ◆ 売出期間 12月1日(日)~12月31日(火)
- ◆ 抽選日時 12月29日(日)、1月5日(日) 10:00~16:00
- ◆ 抽選会場 高知県信用保証協会 駐車場(四万十市 一条通)
- ◆ 景 品

特等	30,000円	1等	10,000円	2等	5,000円
3等	1,000円	4等	500円		



いずれも一条通のお店で使用できる商品券です

【お問合せ先】一条通商店街振興組合 事務局 TEL: 0880-34-6060

ろ
KUMIAI
information
2

協同組合帯屋町筋

獅 子舞&書初め大会 in 帯屋町筋

● 高知市

1月2日(木)、帯屋町商店街アーケード内において、毎年恒例となっている獅子舞によるご挨拶まわりが行われます。

また、吉本共栄堂前では、大筆での書初め大会が開催されます。この書初めは、大会後、アーケード内に展示される予定です。

ぜひご家族やお友達と一緒に帯屋町商店街に足をお運びください。

- ◆ 獅子舞 11:30~ 帯屋町筋アーケード内
- ◆ 書初め大会 14:00~ 吉本共栄堂前(帯屋町一丁目)

【お問合せ先】
協同組合帯屋町筋 事務局 TEL: 088-824-8830



メリット
1

通常の定期預金より
高めの金利設定
※当金庫内比較

メリット
2

固定金利の半年複利で
効率よく資産運用

メリット
3

ライフスタイルに合わせて
選べる期間1年・2年・3年
※原則として満期日前の解約はできません。

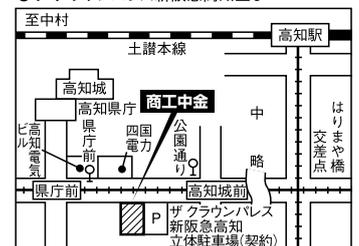
個人のお客さま向けの
定期預金

マイナーベスト

※詳しくは、店頭チラシまたはホームページをご覧ください。

商工中金

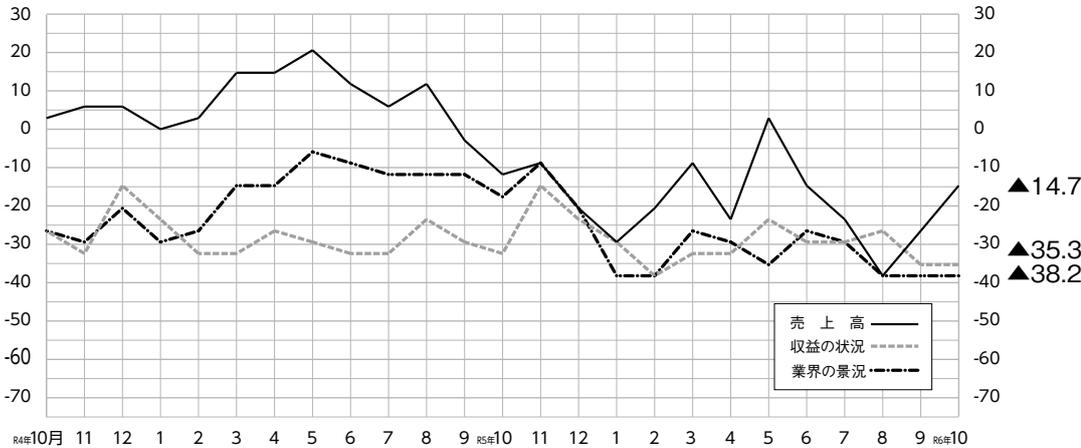
高知支店 088(822)4481
〒780-0870 高知市本町4-2-46
●ザグラウンパレス新阪急高知並び





情報連絡員報告

DI(景気動向指数)



業界の状況

- …好転
- …不変
- …悪化

	旅館・ホテル	秋の行楽シーズンに向け、レジャー、ビジネス需要共に堅調に推移している。12月以降の閑散期の入込みが弱く苦戦する見込み。宴会は忘新年会シーズンを控え予約動向は活発なもの、人手不足問題が依然として解決が見えず、稼働の制限をせざるを得ない施設もある。
--	---------------	--

	食品団地	10月度商況は昨年並。収益面では、原材料費の値上がり、エネルギーコスト等原価アップを十分に吸収できていない状況が続き、販売価格への転嫁が急がれる。最低賃金の上昇による経営コストへの対策も急務となっている。
	テントシート	原材料の高騰について、販売価格へのスムーズな転嫁が厳しい状況が続くと思われる。この状況のなか、小幅ではあるが10月から材料費の値上げがあった。
	木製品素材生産	10月の出材量は先月から横ばい状況であるが、11月からは増えてくるのではないかと。丸太価格についても、依然として製材品の動きが鈍く、全体的に横ばいで推移している状況であるが、一部(スギ4m)では値上がりしているものもある。今後の見通しも現状が続くと思われるが、需要回復に期待。
	製紙(家庭紙)	紙製品全体で、販売金額、販売量、生産量が昨年同月比で上回った。特に衛生用紙の動きが良い。
	製紙(手すき和紙)	全体的に昨年同月比では少したが上回った。このまま持続的に良くなることを願う。今後の需要回復を願いたい。
	刃物製造	後期に海外、インバウンド向けの商品が入荷し、売上も上がった。県内の得意先への納品も良くなってきたが、小売りの方は若干下回っている。しかし、土佐の主力商品である農業、山林道具の売上は頭打ちになっている。
	機械団地	原材料費やエネルギー、人件費などのコスト増の影響により業況は好転せず、団地内は概ね横ばいで推移している。一方で、独自製品で高いシェアを誇る一部企業では、高付加価値製品への注力やコスト上昇分の価格転嫁を促進することにより、売上や収益を大きく伸ばしている。
	船舶製造	受注・売上ともに引き続き順調だが、全体的に人手不足感がある。人手不足の問題は、今月に限った問題ではなく、組合員ごとに事情は違いますが、主に「退職者が出て補充ができない」、「今後後継者をどうするか」などの悩みがあり、中小製造業の将来は厳しく感じる。
	珊瑚装飾品製造	10月度の取引額は、前年同月比44%と大幅な減少となった。
	生鮮魚介卸売	当月も売上は減少している。当分回復は難しいのではないかと。海水温度が高く、例年捕れている魚の入荷が少ない時がある。全国的にカツオは11月に向けて水揚げ量が減ってくるので単価が高くなっていくだろう。
	各種小売(土佐市)	10月も変わらず小売店は厳しい状況が続いている。商店街は人通りも少なく、活気もない。良い方向へ行くのを願っている。
	中古自動車小売	中古車市場の相場が上がり始める時期なので、展示車両、注文車両の仕入れが厳しくなり始めている。販売面では、軽自動車、普通車ともに高年式車の注文件数が増加傾向にある。
	商店街(高知市)	駐車場状況について、利用台数は前年の93.1%(1,737台減)、料金収入は前年の97.9%(169千円減)。10月上旬は「高知大道芸フェス2024」の開催日初日に、大型クルーズ船の寄港もあり、中央公園を含めて商店街は多くの来街者で賑わった。10月のクルーズ船の寄港は6隻となり免税売上は対前年45%増となった。
商店街(四万十市)	マルナカ一条通店の解体工事が始まった。食品品店が来てくれるのを切望している市民は多いが今のところ全く未定である。ウルトラマラソンは無事に終了した。	

	旅行業	組合クーポン前年同月対比78%、全旅クーポン合算前年同月対比106%。全旅クーポンシステムの利便性に対抗するだけのシステム構築が不可能で、売上減少を食い止めるすべがない状況である。
	IT事業	売上は前月比で微増ながら、前年比では25%の大幅な増加となっている。毎月の継続案件に加えて、スポットのホームページ制作案件が売上の底上げに寄与していることが要因と考えられる。引き続き、年末から年度末にかけての補助金活用や設備投資の需要増に期待したい。また、組合に在籍するフリーランス事業者が多いことを受け、11月1日施行の「フリーランス保護新法」に関する理解と対応を組合全体で進めており、メンバーが新法に基づいてより安心して事業活動を行える環境の整備にも力を入れている。
	クリーニング	残暑の影響で冬物への衣替え需要が本格的にならず、顧客の節約志向も相まって売上は低調。夏物衣料は家庭で洗えるものになりシフトしている。原材料のコスト高や最低賃金アップなど経費は増えている。
	電気工事	組合員の施工する電力引込線工事量は、前年同月比55.1%となった。このところ、対前年を大幅に上回っていた反動もあり減少した。特に工事量の多い高知中央地区が60%減となった。
	タクシー	実働1日1車当りの前年同月比運送収入:105.8%、輸送回数:101.0%、実働率:49.9%。10月に入り高知市内のタクシー事業者9社が日本版タクシーライドシェアに申請し許可を得たが、未だ始めてはいない。これは、一種免許者がタクシー会社に自家用車を持ち込み、アプリで運行するものである。現在稼働していないタクシー車両を一種免許で運行する事も可能。その際は屋根燈、メーター器は隠した状態で運行出来るようになっている。このライドシェアが運転者不足の力に少しでも役立てたらと思う。また、9月のハローワーク協力のセミナーにより、組合員企業に2名ほど入社してくれたニュースも入っている。タクシードライバーは後向きではあるが接客業でもおもしろい職業である。

	酒類製造	前年水準で製造・出荷ともに横ばい状態である。原料米の高騰が著しい。
	製材	依然として住宅需要は低調のなか、資材等の価格上昇により収益面は厳しい状況。
	建具	仕事量が少ない状況が続いている。組合自体の売上金額も減少している。
	印刷	衆議院選の特需はあったものの全体的に微減傾向で、10月の売上及び操業度は昨年同等となった。県外需要は好調を維持している模様。
	生コンクリート製造	10月度の全組合員の出荷量は、対前年同月比105.8%であった。また、4月からの累計出荷量は対前年比93.2%で、10月単月及び4月からの累計は、前月に引き続き若干増加傾向にある。地域的には、高幡と幡多地区が減少傾向にあるが、その他の地域はほぼ前年並みの出荷量で推移している。
	コンクリート製品	対前年同月比62.6%。上半期の公共事業の発注が少ない影響と思われるが、数ヶ月売上高の低迷が続いている。しかし、今後の公共事業の状況から、通常状態に戻る見込みである。
	卸団地	最低賃金の上昇に伴い、新入社員の時給アップが生じる企業も多く、既存従業員との間に賃金の差がない状況になっている企業も多い様子。それに伴い、既存従業員のベースアップは当然必要である訳だが、対応できていない企業が多い。景気回復は感じられない。仕入商品、ガソリン代、人件費等、値上げが続くものの、十分な転嫁が出来にくい状況である。
	青果卸売	前年同月比の入荷状況について、野菜:数量99%・キロ単価99%、果実:数量88%・キロ単価113%。組合員合計の買受高(仕入高)は、7月・9月程ではないけれど2%ほどの昨年同月割れとなっている。昨年対比で好調だったのはごく少数の組合員のみであった。
	電気機械器具小売	10月度は全商品平均でほぼ前年並。エコキュートは前年比102%。テレビ全体で86%である。省エネLED照明は前年比103%である。
	ガソリンスタンド	イスラエル・パレスチナの衝突は1年を経てレバノンに波及。戦火はイランを交え拡大したことで、10月の原油価格は上昇気味だが補助金が上がったため仕切り価格は逆に小幅な値下がりが見られたが、市況には影響はない程度の動きである。補助額は10月末で15.5円/Lと上昇しており、1月からの補助金は延長との声が聞かれるが具体的な方針はまだ出ていない。
	商店街(安芸市)	10月19日(土)に「サロンはまちどり」と共同でハロウィンイベントを行った。商店街や地域の方々からお菓子の寄付を頂いた。今年も介護事業所「南風」が綿菓子を振る舞ってくれ、安芸高校のボランティアや地域活動支援センター「ニコスマイル」にもご協力頂き、サロンのお年寄り子ども達の交流の場として喜ばれた。10月26日(土)・27日(日)には「東洋的漫遊祭」の開催に合わせて、本町商店街の通行量調査を行った。今後、11月と2月に通行量調査を行う予定。
	飲食店	先月と特に変化はなく、当月の売上高は6ヶ月連続で前年同月を下回った。コロナ禍以前との売上比較は約8割~9割。観光による集客はあるが県内客は少ない。県西部では特に集客が減少している。前年同月に比べ更に物価は高騰。光熱費、仕入価格、人件費、ありとあらゆるものが上昇しているが、顧客離れによる集客の低下の懸念から業界の価格転嫁は十分ではない。そもそも物価高により県内の消費者の購買意欲が相対下がり、集客が覚束ない。
	一般土木建築工事	令和6年10月分の県下の生コンクリート総出荷量は、前月比111.7%、前年同月比105.8%となっているが、前年同月累計比では93.2%と依然低調。そのうち共同販売事業に係る出荷量は累計112849.75㎡で全体の35.74%と低調で危機的レベルにある。災害復旧工事、防災・減災対策工事、高速道路の延伸工事などの大型工事については継続しているが、高速道路の整備以外に大型工事が見込めない状況。生コンクリート販売単価については、主に賃金アップの原資として㎡当り1,000円の値上げを5月契約分より実施し、高知市と一部の地域を除いては9月に積算単価に反映。高知市と一部の地域については見送る形となった。また、高知市の組合再生については進行中であるが、具体的な進展は未だ開示できる状況にはない。
	一般貨物自動車運送	燃料価格は円安の進行などにより商品価格が上昇したうえに物価高騰等による価格転嫁と称して1円ないし2円が転嫁された。組合事業は昨年度を若干下回り、荷動きの回復が鈍くドライバー不足解消もままならない状態で組合員企業も厳しい経営を強いられている。

経営者・役員・従業員とそ のご家族の 安心の保障を準備する ために 中央会の共済制度を ご活用ください。

BESTパートナー
大樹生命



従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社
大樹生命保険株式会社



経営者・従業員のための 万一の保障

団体扱生命保険

団体扱* (月払) の場合、
一般扱 (口座振替月払等) で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります!

オーナーズプラン

経営者の
各種リスクマネジメントのために

パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート



業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまのケガなどのリスクに
対してお役に立つ保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社
業務災害補償保険 取扱代理店
大樹生命保険株式会社



- * 団体扱とは、高知県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。
- ※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。
- ※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」および高知県中小企業団体中央会の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の代理店・扱者として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 高知営業部

〒780-0053 高知県高知市駅前町 1-8 第7駅前観光ビル 2F TEL:088-882-3402
<https://www.taiju-life.co.jp/>

大樹-KB-2023-432 (損保)A-2023-112 (2023.9)
R-2023-1009 (2023.9)

制作
発行



つな
人を継ぎ、組織を育む

高知県中小企業団体中央会

※組合等活性化情報誌「へんしも情報」は、環境に配慮した植物性インキを使用しております。

〒781-5101 高知市布師田3992-2 中小企業会館 4階
TEL 088-845-8870 FAX 088-845-2434
URL <https://www.kbiz.or.jp> E-mail info@kbiz.or.jp

